



【学会発表】

<<飯干紀代子>>

- ・第45回日本神経心理学会学術集会 2021年10月1日(金)8:50~10:50 @オンライン開催 シンポジウム V「コロナ時代の遠隔神経心理学的検査のあり方」 B会場「遠隔で行う神経心理学的検査のvalidationとfeasibility」
- ・第25回認知神経科学学会学術集会 2021年3月 @紙上開催
 - ・シリーズ企画「脳と言語」II 重度失語における理解の保存—言語治療現場における状況判断の諸相—
 - ・総説 ビデオ会議システムを用いて高齢者に行う神経心理検査—信頼性と実施上の留意点—
- ・第36回鹿児島高次脳機能研究会 2019年4月26日 @鹿児島大学医学部鶴陵会館ホール 脳神経外科外来における若年性認知症支援—外来併設相談室での2年半の経過— 飯干紀代子 横山俊一
- ・第38回日本心理臨床学会 2019年6月8日 @パシフィコ横浜 認知症治療病棟における末期がんの男性への心理的介入—メモリーブックを用いて— 竹之下沙紀 竹原有季 松田教弘 飯干紀代子
- ・第38回日本心理臨床学会 2019年6月8日 @パシフィコ横浜 認知症高齢者へのメモリーブック活用の検討第2報 神山美奈子 飯干紀代子
- ・第43回日本高次脳機能障害学会学術総会 2019年11月29日 @仙台国際センター 認知症患者に対するメモリーブックを用いた介入第2報 メモリーブックの内容分析 飯干紀代子 山之内育子 實地沙紀 泓田正雄 他
- ・第19回日本抗加齢医学会総会 2019年6月14日~16日 @パシフィコ横浜 高齢者に対するテレビ会議システムを用いた認知機能評価の信頼性 岸本泰士郎、山岡義尚、吉田和生、江口洋子、飯干紀代子、三村将
- ・第19回日本抗加齢医学会総会 2019年6月14日~16日 @パシフィコ横浜 クラスター分析に基づく在宅嚔下障害患者の類型化 大森史隆、水本豪、飯干紀代子 他
- ・第21回日本遠隔医療学会学術大会 2017年9月30日 @栃木県総合文化センター 高齢者に対するテレビ会議システムを用いた認知機能の評価の信頼性の検討および満足度調査 飯干紀代子、山之内育子、江口洋子、他
- ・日本心理臨床学会 2017年11月19日 @パシフィコ横浜 認知症高齢者に対するメモリーブックを用いたグループ介入 竹原有季、竹之下沙紀、飯干紀代子、他
- ・日本心理臨床学会 2017年11月20日 @パシフィコ横浜 アセスメント、フィードバック、連携の中で発達支援が促された兄弟事例 小林純子、飯干紀代子、南海美、他
- ・日本ポジティブサイコロジイ医学会 2017年11月25日 @慶應義塾大学日吉キャンパス 人生満足度曲線からみたレジリエンス—人生の俯瞰とネガティブな出来事からの回復に焦点をあてて— 志賀希子、飯干紀代子
- ・第35回日本心理臨床学会 2016年5月28日 @琉球大学 溺水後の低酸素脳症により多彩な高次脳機能を呈した児童への認知リハビリテーション—各期の生活に沿った10年間の支援の経過— 飯干紀代子
- ・第112回日本精神神経学会 2016年6月2日 @東京ベイ幕張 テレビ会議システムを用いて行う神経心理検査—高齢者における有用性と今後の展望— 飯干紀代子
- ・第17回日本言語聴覚学会 2016年6月10日 @ロームシアター京都 一般高齢者とアルツハイマー病患者の鈍音聴力の比較 大森史隆、飯干紀代子
- ・第31回日本老年精神医学会 2016年6月23日、24日 @金沢東急ホテル
 - ・テレビ会議システムを用いた高齢者の財産管理能力評価：信頼性と使用満足度の分析 飯干紀代子
 - ・言語聴覚士の立場から：コミュニケーションの評価と支援 飯干紀代子
- ・第40回日本高次脳機能障害学会学術総会 2016年11月11日 @キッセイ文化ホール テレビ会議システムを用いて行う高齢者を対象とした神経心理検査の信頼性 飯干紀代子、江口洋子、岸本泰士郎、加藤佑佳、松岡照之、成本迅
- ・第31回日本老年精神医学会 2016年6月23日 @金沢歌劇座 認知症診療における多職種役割言語聴覚士の立場から—コミュニケーションの評価と支援— 飯干紀代子
- ・第40回日本神経心理学会学術集会 2016年9月15日 @KKRホテル熊本
 - ・症候学から迫る神経心理学 飯干紀代子
 - ・コミュニケーションの視点から見た認知症—保たれている機能とその支援— 飯干紀代子
- ・第20回日本遠隔医療学会 2016年10月15日 @米子コンベンションセンター テレビ会議システ

<<志賀希子>>

- ・第80回日本公衆衛生学会 2021年12月 @ハイブリッド方式開催 「新型コロナウイルス感染症に関連する携帯電話関連技術を用いた対策についての全国調査」
- ・第80回日本公衆衛生学会 2021年12月 @ハイブリッド方式開催 「新型コロナワクチン接種意思に関連する要因の全国調査」
- ・第28回日本末病学会学術総会 2021年11月 @ハイブリッド方式開催 「コロナ禍における主観的健康観に関する全国調査」
- ・第60回台湾心理学会 2021年10月 @オンライン開催 「Subjective Well-being and Heart Rate Variability among deskworkers」
- ・日本心理学会第85回大会 2021年9月 @オンライン開催 「コロナ禍における日本人の幸福感」
- ・第18回日本うつ病学会 2021年7月 @ハイブリッド方式開催 「ストレスの高低とうつ症状の有無に関する職場環境と生活習慣の検討」
- ・第94回日本産業衛生学会 2021年5月 @ハイブリッド方式開催 「テレワーク実施頻度とストレス、well-being、抑うつ、パフォーマンスの関連」
- ・第17回日本うつ病学会総会 2021年1月 @オンライン開催 「デスクワーク労働者における職場環境や生活習慣とうつ症状の関連」
- ・第36回日本ストレス学会学術総会 2020年10月 @オンライン開催 「テレワーク実施の有無とストレス、well-being、抑うつ、パフォーマンスの関連」
- ・日本心理学会第84回大会 2020年9月 @オンライン開催 「デスクワーク労働者のパフォーマンスに関連する要因の検討」
- ・第93回日本産業衛生学会 2020年6月 @オンライン開催 「生体信号データによるストレス・well-being の機械学習予測モデルの構築の検討」
- ・第93回日本産業衛生学会 2020年6月 @オンライン開催 「デスクワークに従事している労働者のストレス・well-being と職場環境の関連」

<<竹原有季>>

- ・第38回日本心理臨床学会 2019年6月8日 @パシフィコ横浜 認知症治療病棟における末期がんの男性への心理的介入—メモリーブックを用いて— 竹之下沙紀 竹原有季 松田教弘 飯干紀代子
- ・第36回日本心理臨床学会 2017年11月18日~11月21日 パシフィコ横浜「認知症高齢者に対するメモリーブックを用いたグループ研究」ポスター発表

<<實地沙紀>>

- ・第38回日本心理臨床学会 2019年6月8日 @パシフィコ横浜 認知症治療病棟における末期がんの男性への心理的介入—メモリーブックを用いて— 竹之下沙紀 竹原有季 松田教弘 飯干紀代子
- ・第36回日本心理臨床学会 2017年11月18日~11月21日 パシフィコ横浜「認知症高齢者に対するメモリーブックを用いたグループ研究」ポスター発表